

米澤工業會誌



ウコギを摘む

米沢及び近郊では昔から（おそらく上杉鷹山公時代以降）ウコギが食用として、垣根に植えられてきた。6月頃の新芽を食すが、シャキシャキ感が何とも言えず美味しい。地元米沢人は、今でも年数回は食していると思う。数十年前までは市内外どこでも垣根として見られたが、ブロック塀以降、だいぶ減っている様に感じる。工学部では尾形健明名誉教授が成分等の研究者として有名である。

撮影地は米沢の隣町・川西・洲島で耕作者は「上杉城史苑に卸す」と語っていた。

鈴木 孝制

2018.6

No. 155